

「広報ふだい」10月号

まるごと海産まつり
組写真が
県で2位に!!



岩手県広報協会主催の平成15年岩手県市町村広報コンクールがこのほど行われ、写真の部で組写真が2位に輝きました。入選したのは、昨年の10月号12-13ページ「ふだいまるごと海産まつり」のにぎわう様子を見開きで掲載した組写真です。海産まつりは、村民が一丸となって取り組んでいる祭りです。その熱意が写真になりました。村はこれからも、村民の皆さんに元気を与えられ、地域に必要なとされる広報紙づくりを目指していきます。



地域医療に尽力する藤原歯科所長（診療室）

第三十二回医療功労賞（読売新聞社主催、厚生労働省ほか後援）に、藤原秀世村国保

医療功労賞の栄誉
藤原歯科診療所所長

歯科診療所長（五三）が選ばれました。

藤原所長は、昭和六十一年四月に着任して以来、約十八年間の長きにわたり、むし歯の予防やその意識を高めようと歯みがきの指導、検診を行うなど本村の地域医療活動の向上に力を注いできました。その功績が認められ、医療功労賞の栄誉に輝きました。

防の意識を高めようと歯みがき指導や検診を行ってきました。今後は高齢者の歯のケアにも力を入れていきます」と、にこやかな笑みを浮かべ「それもこれも、スタッフの皆さん、関係者の方々のサポートがあったればこそです」と、これまで携わってきた方々に労をねぎらいながら話してくれました。

県内では、軽米町の健康ふれあいセンターの保健師長と藤原所長の二人が選ばれています。

表彰式は、二月六日、盛岡市エスポワールいわて三階特別ホールで行われました。

『ワニのペン立て』
6年 坂下 昌汰くん

工夫したことは、鳥の体を金にしたことです。それと裏をカラフルにぬったことです。



『ジャパズニー』
5年 日野沢 輝くん

工夫したところは、いろいろなキャラを描いたところです。むずかしかったところは、ちゃんとビーダマが通るようにしたところです。

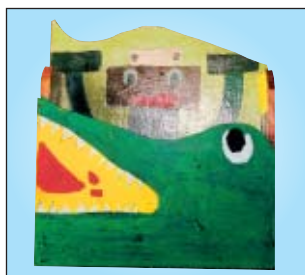


『ドクロの本たて』
6年 澤口 卓弥くん

工夫したことは、残ったくぎを全部周りに打って、色を赤くぬったところです。くぎを最初打つのが大変でした。



ぼくとわたしの
作品展



鳥茂渡小
工作